平成２７年度　第１回今金町まち・ひと・しごと創生有識者会議

議事要旨

日　　時：平成２７年6月１８日(木)　午後６時３０分～７時４５分
場　　所：役場２階　会議室
出席委員：別紙名簿のとおり　１０名
町・事務局: まちづくり推進課　山田課長、山田補佐、早坂係長、廣嶋係長
オブザーバー　北海道檜山振興局地域政策部　生田戦略策定支援担当部長
　　同部地域政策課　　渡辺主査
株式会社　ぎょうせい　阿部課長、松山主査

１　委嘱状交付

２　町長あいさつ

『子を育て、働き・住み続けられるまちづくり』
人口減少と食糧確保対策を並行して支援する。受け皿を育成！
資料を用いてあいさつを行いました。

◆地域産業の農業で家族・地域・まちを未来に繋げます

３　出席者紹介　北海道檜山振興局地域政策部戦略策定支援担当部長生田氏

各市町村で策定する人口ビジョン並びに地方版総合戦略への支援体制を整備し、今後もオブザーバーとしてサポートをする。

４．委員長、副委員長の選出

選出方法　事務局一任　→　委員長　小川　宏氏　　副委員長　西雪清輝　氏
満場一致で決定

５．小川委員長あいさつ

６．議題

１）今金町まちひとしごと創生「地方人口ビジョン」「総合戦略」の概要資料①　早坂説明
２）今後のスケジュール案　資料②のとおり　早坂説明
３）平成 26 年度　地域活性化地域住民生活等緊急支援交付金
　（地方創生先行型）資料③　山田課長説明
４）今金町人口動態分析について　当日配布資料　早坂説明
５）意見交換

事務局より
人口ビジョン及び地方版総合戦略策定に当たり、専門的な知識等や様々な情報、ノウハウを兼ね備えている株式会社　ぎょうせいに委託し事務を進めていきます。

株式会社　ぎょうせい阿部氏より情報提供

今回の策定にあたっては黒子として、携わらせていただきたい。
基礎的な資料の分析や全国的な事例を基にして、考えるためのヒントなどを提示していきたい。

委員の皆様には、わかりやすい説明資料等を提示していきたい。
まずは、人口ビジョンを作っていくためのお手伝い　→　社会増減（引っ越した人、引っ越してきた人そこのプラスマイナス）で見る。　自然増減（亡くなった人、生まれた人のプラスマイナス）などをみてどのように見ていくか？

例えば・・人口動態の推移　Ｐ７　数字だけ見ると自然減が及ぼす影響が大きいと読み取れるのですが、細かく分析すると、別の要因も見えてくる。
Ｐ９の年齢階級別純移動数では、社会減が 19 歳から 24 歳までが減少しており、就職するときに減少した分山が増えないと社会減が続く。グラフであまり注目されていないが、３０歳前半～後半にかけて、転出が見受けられるが、住宅を建てる年代が転出している場合は、住宅施策なども必要など、グラフを細かく見ることによって様々な情報が見えてくる。
こういった、分析をとおして今後のご協力をさせていただきたい。

小川委員長より
現在、国からの支援のもと今金町商工会が実施している「にぎわいプロジェクト」のこれまでの取り組みと今後の計画などの情報提供をいただいた。
にぎわいプロジェクトは、今金高等養護学校卒業生の就労支援を柱に町の商工業を中心とした産業を活性化させる取り組み。総合戦略策定の一つのプランとしても今後検討していきたい。

まとめ

第２回	７月中	議題 ①　人口減少が及ぼす影響を踏まえた分析、今金町人口ビジョン素案提示 ②　総合戦略策定に向けた具体的な事業について 各課に依頼している総合戦略事業シートをまとめ提示
第３回	８月中	議題 ①　人口ビジョン将来推計　完成 ②　地方版総合戦略策定素案提示 ③　具体的な政策審議（実現可能な即効性のある事業） ④　ＫＰＩ（目標指数）の設定
第４回	９月中	議題 ①　地方版総合戦略策定素案修正 ②　具体的な政策審議（実現可能な即効性のある事業） ③　ＫＰＩ（目標指数）の設定　詳細
第５回	１０月	議題　地方版総合戦略策定　最終確認

以上スケジュールで策定事務を進める。